レジメン名	A+CHP療法	A+CHP【ｑ21ｄ】
がん種又は疾患名	未治療のCD30陽性の末梢性T細胞リンパ腫	

承認されたレジメン	承認されたカスタマイズの範囲
カロナール　２錠 アタラックスP　１カプセル　ｱﾄﾞｾﾄﾘｽ開始３０分前に内服	他のNSAIDでもよい 他の抗ヒスタミン薬でも。省略してもよい
＜本体1＞ パロノセトロン0.75mg/50mL　1袋 6分	
＜本体2＞ ﾃﾞｻﾙﾃﾞｼﾝ ドキソルビシ 50mg/㎡ 生食　100mL　30分	＊総投与量はドキソルビシン塩酸塩として500mg/㎡以下とする
＜本体3＞ エンドキサン　750mg/㎡ 生食　500mL　120分	・ｱﾄﾞｾﾄﾘｽのinfusion reaction（発熱、悪寒、頭痛等）を軽減するため、エンドキサン投与1時間30分後に抗ヒスタミン薬、解熱鎮痛剤等の前投与を行うこと。
＜本体4＞ アドセトリス　1.8ｍｇ/kg 生食　100mL　約30分 蒸留水　1バイアル当たり10.5mLで溶解する （5mg/mLの溶解液ができる） ※投与量が158mg以上の場合、生食250mLにする	・体重が100kgを超える場合は100kgで計算する ・濃度は0.4-1.2mg/mLの範囲で調製する
＜本体5＞ 生食　50mL　6分	フラッシュ用
ｄａｙ　1，2，3，4，5	
プレドニゾロン　100mg/ｂｏｄｙ 内服	